

第72回菊花賞(GI)  
2011年5回6日 京都芝3000m  
国際牡牝3歳オープン

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	馬番
シヨウナンマイティ	フレールジャック	ダノンマックイン	サンビーム	オルフェーヴル	ウインバリアシオン	ハーバークマンド	サダムパテック	ロッカヴェラーノ	ダノンミル	ベルシャザール	ゴットマスタング	シゲルリジチョウ	フェイトフルウォー	ユニバーサルバンク	スーサングレート	ルイーザシアター	トーセンラー	馬名
57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	斤量
武豊	福永	小牧	秋山	池添	安藤勝	木村健	岩田	川田	浜中	後藤	国分	藤田	柴田善	田辺和	田岡誠	姥名	騎手	
△	△	○	△	△	△				◎				▲		△	△	△	てお
△	△	★			○		△	△		△			△	◎			▲	ポラオ
		△		◎	▲			△		△			○	△			▲	けろ
				○	▲			△		◎				△			▲	料理長
◎	△			○	△		△			△			△	△			▲	はんちよー
○		△		◎	△				△					△				くすのせ

名前	コラム	コメント
てお		菊花賞のポイントは上がり常35秒台であること。 オルフェーヴルはそれとはまったく逆の競馬で勝ってきた馬。3冠達成の可能性はかなり低いと思う。 菊花賞最近のトレンドであるトニービンを持つ馬からダノンの2択で◎ダノンミルとしたのは、枠順と人気。 人気なさ過ぎだろ。 とはいえ、外枠でなければダノンマックインにしたと思うので、馬券はおそらくダブル流し。 ユニバーサルバンクがオルフェーヴルの三冠を阻止する。
ポラオ		ダービー、セントライト記念の惨敗は気になるものの、京都外回りコースとなれば相手なりに走れるこの馬でも勝負になるはず。 母は99年に芝2600mで行われた道新杯の勝ち馬。さらに母の父はドクターデヴィアスと距離延長は問題ない血統のはず。一度使われて体調は上昇カーブ、大逆転もある。 オルフェーヴルは去年の今頃は折合いに難があり、1400mの重賞を使っていた馬。 坂の上り下りが2回ある京都の3000mという舞台を考えると、馬群に沈むこともあり得る。 ここは思い切った無印として勝負をかける。 相手本線はウインバリアシオン。 ダービー、神戸新聞杯はオルフェーヴルに完敗しているものの、そこは策士アンカツ。 何かしら作戦があるとみて、重い印を打ってみた。 穴は調教が絶好のダノンマックイン。 父のハーツクライ同様、【大物喰い】の血がここで騒ぐことを期待。
けろ		京都は依然として内、前が有利。 でも先行馬で買いたい馬がない… ユニバーサルバンクはポラオがオルフェを切っているので買ってみます。
料理長		投票するの忘れてたけど 自分が勝った馬券を正直にww ってことで・・ 前残り期待でベルシャザールから買ってみたw ◎はショウナンマイティ。
はんちよー		昨年のレーヴドリアンと似たようなじれったい成績ですが、ヒシミラクルみたいなレースをしてくれれば一発あると思うんですがねえ。 負かしに行かなければならぬ立場ながら、どうやってもオルフェーヴルには勝てそうにないウインよりはトーセンラーやフェイトフルウォーを上位に見たいと思っています。
くすのせ		いくら鞍上が田辺でも・・ って書き出そうとしたら、既に◎がついてました(笑) マイル～中距離って感じの将来像が見えている馬が能力の高さで人気になったところを、あんまり先の見えないステイヤーっぽい馬が何かをする、っていうのが波乱のパターンかと思いますが、候補に考えていた馬が2頭とも8枠に入ってしまった。 まあ、3冠達成は、どっちでもいいです。 個人的なメインは、三年坂特別だし。